



親と子のからだとこころの相談

親子の外来

病気のことだけでなく
こころの相談もできたら

体調の悪さを“気持ち
の問題”と片付けて
もらいたくない

からだやこころの不調、発達のご心配や育児の困難、親自身のこと、
どこに相談したらいいのかわからないことなど、
気兼ねなくご相談ください。

こころとからだは切り離せないもの。総合的なことを考慮しながら診療に当たります。
“心理士と協働しながら、親子のこころのケアにも取り組んでいます。

治療・支援について

上手に薬も利用しながら、薬だけに頼らない対処法、
ストレスマネジメント、セルフケアなどを、生活の中で
親子が一緒に取り組めるような診療を目指しています。

薬物療法

- ・頭痛、腹痛、起立性調節障害、喘息、
アトピーなどの薬
- ・夜泣き、かんしゃく、不安、フラッシュバックなどさ
まざまな症状に対する漢方薬など

精神・心身医学療法

自律神経や気持ちを整えながら、
からだにもアプローチするセラピー

- ・身体志向アプローチ
 - バイオフィードバック療法(HRV呼吸)
 - メンタルフィットネス(自律神経エクササイズ)
 - フラッシュバック・トラウマケア(TFT、SE、簡易方
トランクル化療法など)
- ・心理療法
 - カウンセリング(相談)
 - 認知行動療法
 - 行動療法(子どもの行動変容を促す技法)
 - 子どものトラウマに焦点を当てた
認知行動療法(TF-CBT)
 - 親子相互交流療法(PCIT) など

支援

環境調整やお子さんの対応についての
助言、生活相談、関係機関との連携など

<対象>0-15歳までのお子さんと親または妊娠中の方

(検査・診断について)

患者さんにとって必要な診断、そのためには
必要な検査(心理検査も含む)等はきちんと
行うことを基本としています。
また診断だけで終わることなく、その後の
フォロー・支援を大切にしています。

* 専門的な治療が必要であれば専門機関のご紹
介をしています。

〈親子の外来 診療時間〉最終受付30分前

月：9:30～12:00

火：9:30～12:00

金：9:30～12:00、15:00～16:30

土：9:30～12:00 (月一回のみ)

当院では、長めの診療時間を確保して、親と子の両方
のケアを保険診療でできるように努めています。その
ため、当日の保険診療費以外に、ご予約の時点で(事
前に)予約確保金を取らせていただきます。自由診療
費よりも費用を抑えることができ、検査や処方箋、診断
書等の発行も可能になりました。ご理解の程よろしくお
願いいたします。

子育てサポートプログラム (キリンサロン)

日時はホームページの
“お知らせ”または院内
にて掲載いたします。

当クリニックでは医師、心理士、看護師、その他スタッフが協力し、身体の病気だけではなくこころの問題にもかかわることで、子どもたちがすこやかに成長していくようにサポートしたいと考えています。
また、地域の関係機関とも連携していきます。



カウンセリング

子育ての悩み、子どもの言動や発達、学習などについて気になっていることについてお話を伺います。その上で、親（養育者）が別の視点に気づき、より深い理解につながることで、安心して子どもに関われるようと一緒に考えていきます。子ども自身の悩みや心配、気持ちの落ち込みなどについてお話を聞くことができます。必要に応じてどうしていくのがよいかを一緒に考えます。

ストレス・トラウマケア

からだやこころに症状が出たり、普段とは違う行動をしている場合、こころの傷（トラウマ）が隠れていることがあります。気づかれにくいもののため、まずは周囲が子どものトラウマを理解することが大切です。当院では、子どもが安心安全を感じされることを第一に、内科の治療しながら、子どものペースに寄り添い、トラウマに焦点を当てた認知行動療法（TF-CBT）や、身体を使う療法（TFT, ソマティックエクスペリエンスなど）等を用いて、こころとからだ両方の回復を支援していきます。

プレイセラピー

安全な環境の中で、子どもには遊び道具を使って自由に遊びます。子どもが表現する自分の世界や行動、言葉になっていないこころの有り様を心理士が受容的に受けとめていくことで、子どもが自分のありのままを表現し、悩みごとの解決や健全な成長を促します。

子どもの生活支援の相談

行動療法やTEACCHなどにもとづき、おとの対応や環境の調整をしながら、子どもの将来の自立のために、自分で考えて、自分で決めて、自分で行動する力をつけられるように一緒に考えます。スケジュールの立て方、学習がしやすい住居空間や整理収納をアドバイスします。学習面での読み書きの心配事についても助言をいたします。

*TEACCH=米ノースカロライナ州で行われている自閉スペクトラム症の人々を対象とした生涯支援プログラム

親子相互交流療法（PCIT）

親子で遊びながら、親子の関係をより良好にし、絆を深める心理療法です。主に2~7歳の子どもを対象に、子どものこころや行動の問題、育児に悩む親（養育者）に対し、遊びの場で親子の相互交流を深め、その質を高めることによってよい方向に向かうよう働きかけます。

心理検査

当院通院中の方のみ可能です。ご希望の方は医師との診察の際にご相談ください。医学的診断の補助やお困りごとの重さや背景を見るために、医師からご提案する場合もあります。

【心理ケア】

月、金 : 10:00~12:00、15:00~18:00 2026年4月より月・火・木・金・土 25分3300円 50分6600円



初診申込について

完全予約制になっております

小児精神科はホームページ上の“ネットで診療予約”から
心療小児科はお電話か受付でお申込みをお願いします。



親と子のからだとこころの相談 親子の外来・心理ケア

担当医師：子どもの心相談医・子どものこころ専門医
小児科専門医・日本小児精神神経学会認定医・公認心理師
龍 彩香

担当心理士：臨床心理士・公認心理師
吉村由美

〒215-0026
川崎市麻生区吉沢7-1 TEL: 044-955-7231

*その他 心理士による心理療法、
医師による相談・精神心身医学療法・心理療法
など詳細は医師・心理士にお問い合わせください

URL: www.ryuclinic.or.jp

予約サイト: <https://ryuclinic.mdja.jp>

☆ 3日前までにWEB問診にご入力ください

【保護者のみでお子様の相談＝コンサルテーション】

自由診療の医師の外来（初回30分：13200円、初回15分6600円 2回目以降30分枠:8800円）になります。

*精神科主治医がいる場合は主治医の同意と紹介状をお持ちください。

*再診の料金についてはHPをご覧ください。